

# かがやく本山っ子

「最後まで、あきらめないで心に残る運動会にしよう」のスローガンのもと行われた令和初年の運動会。あいにくの雨模様でグランドコンディションはよくありませんでしたが、ハンディをものともせず、子どもたちが全力を尽くしている姿に頭が下がりました。復旧作業に尽力していただきました保体部、保護者の皆様、温かい声援をくださった地域、来賓の皆様のおかげで、子どもたちは、「最後まで、あきらめないで」やりきりました。改めてお礼申し上げます。これまでの練習や運動会で体得した学びを今後の学校生活に生かせるよう励まし、指導してまいります。



## 学力向上に向けて



今回は、「学力」についてお話しします。学校は、「生き方を学び、よりよく生きるために必要な力を付ける」ところだと思っています。子どもたちは、これから十数年後には社会に出て生活していくことになりますが、その中で必要な力として、「社会の仕組みを知り、活用できる力」「人付き合いや話し合いなど、人と接するためのコミュニケーション力」「多くの情報から自分に必要なものを選び、使う力」「物事を理解し、学ぶ力」などが挙げられるかと思います。この「生きるために必要な力」を身に付ける場所が学校です。これらの中でも、学習や授業を通して身に付ける「学力」は重要です。本校で特に重視したいのは、「自分の考えを説明したり、伝えたりする力」です。言葉で言うのは簡単ですが、基礎基本の確実な習熟の上に、言語力・表現力を高める指導が大切です。本山小学校では、次の手立てで学力の向上を図っていきます。



## こんな授業をめざします

- ① 全国学力テスト・県学力テストの分析に基づき、児童一人一人の課題を明らかにし、スキルタイムを充実したり、授業における「個に応じた細やかな指導」を実施したりして基礎学力を向上させる。(スキルタイムでは、管理職も含め、可能な職員も積極的に指導する。算数の授業においても TT の複数体制で指導を充実する。)
- ② 話し方・話し合いの仕方・聞き方・返事の仕方・鉛筆の持ち方・ノートの取り方など学習規律を身に付けさせる。(2分前着席、うなずき・反応など「もとやまっ子学びの約束」を徹底する。)
- ③ 市教委指定の英語科の研究を深め、授業や表現集会を通して「聞く」「話す」「書く」などの言語力・表現力を高める。(言語活動を生かした対話的な学びを他教科にも発展させる。)
- ④ めあて(「何をどのように学び」とまとめ「何ができるようになるのか」が届く授業を心がけ、振り返り(書く活動)を位置付ける。(授業と連動した宿題・家庭学習の習慣化を図る。)

## ～伸びる子の条件～



ある本の中に「子どもたち・保護者の方にぜひ、参考にしてほしい」と思う文面がありましたので紹介します。条件としては、次の四つのようです。

「まずは、「続ける」ということです。たとえば、ある日、周囲に励まされ頑張った結果、100点取ったとしましょう。子どもも親も当然喜び「やればできる」ということを感じることでしょう。でも継続することを怠けてしまったら、また点数が下がってしまいます。「やればできる」のに、「続けることができない」と身に付きにくいのです。持続力を育てていくことは非常に大切なことです。その力を持つ子が社会に出て、成功したという例はよく聞かれるところです。

二つ目は、「ていねいさ」ということです。鉛筆の削り方一つ、消しゴムの減り方一つ紙の折り方一つ見ても、学力と大いに関係があるように思います。

三つ目は、「まじめな習慣」ということです。机の前に毎日座る時間や習慣があるということは、それだけで大きな力となります。どのくらい違うかというと、中学校に入って、1教科平均で10点は違うだろうといわれています。完全にそうなるまでには2年かかるといわれますが、学年×10分を目安に、その習慣を付けたいものです。

最後に四つ目ですが、「挑戦する」ということです。まず、やってみるというタイプです。このような子どもは、生命力が強いといわれます。友人も多かったりします。とにかく挑戦することで、成功感と挫折感を味わってたくましくなっていくわけです。

勉強の仕方も毎日続けることで身に付いていくものです。そういう努力はやはり大切です。ただここで注目しておきたいのは、努力は段階的に重ねなければならないが、発達は加速的に訪れるということです。上達したければ、**努力を一つ一つ積み重ねるしかないのです**。勉強でも遊びでもスポーツでも同じです。でも努力したからといって、上達は一步目に見えるように訪れてはきません。一日努力して一日分の上達が訪れるわけではないのです。ある日ちょっと泳げるようになったとします。10メートル泳げるようになったとき、なぜか何度練習しても25メートルに届かない日々が続くことがあります。しかし、ある日突然に25メートル泳げることもあるのです。（中略）

## 御家庭にお願いしたいこと



### ○ 忘れ物がないように声かけをしてください。

時間割は、就寝前までに揃えさせてください。教科書・ノートだけではなく、宿題や学習道具・提出しなければならないプリントなどは、連絡帳や学級通信に示しています。

### ○ 家庭学習の内容や学習ノートを点検してください。

音読や漢字・計算ドリルなど授業内容の復習や予習を目的とした課題が出されています。「今日は出ていない」ということはほとんどありません。保護者の声かけや称賛が大きな励みとなります。宿題を済ませたあと、余裕があれば読書もお勧めです。

### ○ 授業参観・学級懇談会に大いに参加しましょう。

頑張りを褒められることで自信を深めます。担任との情報共有にも役立ちます。（夏休みは家庭訪問を予定しています。）